



足立

区議会だより

発行/足立区議会 ☎(3880)5996(直通)
http://www.gikai-adachi.jp No. **246**

第**23**回
定例会

再生紙を使用しています

区長提出議案

平成23年度足立区一般会計補正予算(第1号)を可決

東日本大震災による建築資材の不足などにより区立小・中学校の改築事業等の経費を減額する一方、災害用学校備蓄品の管理事務、災害援護資金貸付事務等の経費を増額するもの。

議員提出議案

放射線量の安全基準値の早期設定などを求める

意見書を可決



舎人公園じゃぶじゃぶ池
足立区議会写真部 金田 正 撮影

第2回定例会は、6月22日から7月8日までの17日間で開会しました。
今定例会では、平成23年度足立区一般会計補正予算(第1号)等区長提出議案14件、報告8件について、すべて原案のとおり可決・承認しました。
また、議員提出議案4件中、3件を全会一致で可決し、1件を否決としました。
請願・陳情については、1件を不採択とし、ほか12件を継続審査としました。
このほか、青木光夫氏の教育委員会委員任命について同意しました。

「議員(候補者等を含む)からの寄付は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。」
区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◆◆◆主な内容◆◆◆

- 区政を問う(各会派代表・一般質問)……………2面
- 議決結果……………6面
- みなさんからの請願・陳情……………6面
- 意見の分かれた案件……………6面
- 委員会活動……………6面
- 今定例会で可決した意見書……………7面
- 議会を傍聴してみませんか……………7面
- メトロセブン促進協議会総会に出席……………7面
- みなさんの声を請願・陳情で……………7面
- 区議会ホームページをご覧ください……………8面
- 本会議場議席図……………8面

問

代表・一般質問を平成23年6月22日、23日、24日に開会した第2回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する10名の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。
以下、その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

胸を張れる足立を

目指して!!



自由民主党

ほつち 易隆 議員

区長の政治姿勢を問う

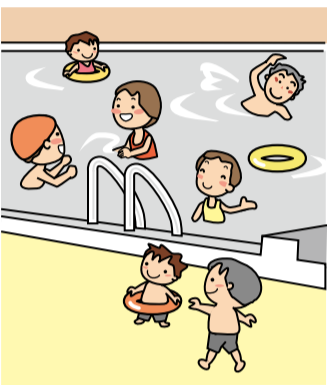
【問】改めて、2期目を迎えた区長の決意を伺う。

また、今回の区長選で多くの意見等が寄せられたと思うが、どう区政に反映させていくのか。
【区長】この4年間進めてきたことを一つひとつ深めつつ、粛々と進めることに尽きるところが、様々なリスク対応の強化と地域力の再生が新たに加わるポイントになる。

区民の声の反映には、説明責任の強化と行政サービスの質の向上が重要なポイントと考える。常に区民目線で、区民の思いに寄り添う意識を職員に徹底させる取り組みを一層進め、区民の声が活きる区政を推進していく。
【災害対策の見直しをすべき】
【問】帰宅困難者に対する課題と今後の取り組みを伺う。

また、計画停電には課題があった。救急指定病院等、各医療機関への蓄電・発電設備に対する支援等の考えを伺う。

【危機管理】個々の駅や一区独自の対策だけでは、全体で数十万人の帰宅困難者に対処しきれないことが根本的な課題であ



る。対策として情報伝達等の広域的な実施が必要になる。区も、駅前滞留者対策の見直しと初動マニュアルを策定し、広域連携との両輪で強化を進めていく。
蓄電・発電設備の整備支援は、都が本年5月に策定した「東京緊急対策2011」で、打ち出しており、手続き等が示され次第、速やかに周知等、図っていく。
【放射線量の測定を拡大せよ】
【問】小・中学校等の区内屋外プール等に放射線量の測定を拡大すべきと考えるがどうか。

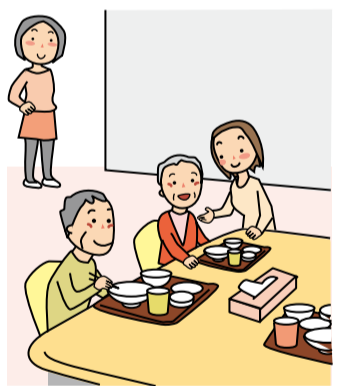
また、指標値を上回る場合、どのような対応をするのか。
【危機管理】今後、毎日水換えするプールを除く、すべての屋外プールの水質検査を行っていく。同じく、測定の要望が多い砂場の砂も検査を行っていく。万一、放射線量が指標値を継続的に上回る場合は、表層土の飛散防止や交換等、必要な対応を行うっていく。
【問】空き地のままの旧千寿第六小学校及び旧千住図書館跡地の活用方法は

【問】空き地のままの旧千寿第六小学校及び旧千住図書館跡地について、千住地区にはスポーツ施設等の要望もあるが、地域の方々と意見交換等を行っているのか、検討状況を伺う。

また、モデル地区として高齢者等施設と保育園の併設化(老保一体施設)を促進し、世代間交流で元氣と知恵を共有する仕組みを構築してはどうか。
【資産管理】防災広場を中心に、千住西地区のまちづくりとも関連させて、検討を続けている。荒川河川敷の液状化等の課題が明らかになり、特に貴重な大規模空地であると再認識した。具体的な活用にあたり、地域住民の方の意見を取り入れながら進めていきたいと考える。

また、世代間交流の場の必要性等を考慮の上、検討していく。
【問】東京スカイツリーの観光客をターゲットに、足立市場を活用して区への誘導を図るべきと考える。千住橋戸地域の再開発も含め、積極的に働きかけを行うべきと考えるがどうか。

【産業経済】現在、都や足立市場協会で設置している会議に出席し、情報交換等を行っている。引き続き連携を図り、地元住民等と市場が持つ魅力の情報発信方法等を検討していく。
【問】特別養護老人ホームやグループホーム等の、現在の待機



者数と具体的な施策を伺う。

また、入居待ちの方々の早期解消に公有地等を利用した施設増設を要望するが、見解を伺う。
【福祉】特別養護老人ホームの待機者は、本年5月27日現在3千977人、うち緊急性を要する方が約1千200人である。まず、1千床の整備を事業計画に盛り込む。認知症高齢者グループホーム等は、待機者数ではなく利用状況を常に把握し、これに基づき計画策定の中で整備数等を検討していく。

また、現在、UR都市機構がフレール西新井第一で事業者を公募中であり、今後もあらゆる機会をとらえて誘導していく。
【健康医療福祉都市構想づくりに参加してはどうか】
【問】区として、この構想の具現化を目指してはどうか。民間のすばらしい発想力と協働し、まちづくりをすることが、区の未来に重要と考えるがどうか。

【福祉】詳細について研究していきたいと考える。常に新しい考え方を取り入れながら、障がいの有無に関わらず誰もが住みやすいまちづくりを進めていく。
【都市計画道路の早期実現を】
【問】都市計画道路補助第258号線は施工されていない区間が六町区画整理区域のみとなっている。具体的な整備手法を検討し

ていくとのことだったが、その後、何も報告がない。綾瀬川から補助第140号線までの約300mの暫定整備を含め、現在までの取り組み状況と今後の見解を伺う。
【都市建設】平成21年12月に「六町地区まちづくり都区連絡会」で、「補助第258号線に係る都区連分科会」を立ち上げ、協議をしている。これまで都区の役割分担等の課題を検討してきた。今後も、都の区画整理事業の一環として暫定整備を含めた早期整備のために、区が支援する方向で、具体的な手法を協議していく。

待機児童対策にコインパーキング等の有効利用を考えよ
【問】コインパーキング等を待機児童解消のための施設として有効利用できないか。コンテナ等を活用して、臨機応変な対応が可能と思うがどうか。

【子ども】コンテナ等を利用して整備する場合でも、建築基準法等の制限がかかる等、課題が想定される。しかし、対策が進まなかった地域での保育施設整備として、空き地を活用し、民間との協働による認証保育所の整備等の手法も検討していく。

「人間的に優秀な子供」を

育成する為に

健全な教科書を子供達に届ける



自由民主党

新井 英生 議員

子供達のために健全な教科書を

【問】社会科の教科書の中には改訂学習指導要領に沿っていない記述が伺えるものがある。献身的な活動の自衛隊を「憲法違反の疑いがある組織」と生徒が理解する可能性を否定できない。確実に学習指導要領に沿った教科書を採択すべきだがどうか。
【教委長】選定委員会等の報告を踏まえ、新しい学習指導要領に即しているかどうか十分に考慮しながら採択したいと考える。

【正しい歴史観を教えるべき】
【問】拉致問題が北朝鮮との国交を阻害しているかの記述の教科書もある。これで拉致問題を正しく理解できると考えるのか。
また、領土問題では中学校新学習指導要領の解説のように「韓国との間に竹島を巡って主張に相違があること等にも触れ、北方領土と同様にわが国の領土等について理解を深めさせる」ことが大切であると考える。

【国旗・国歌の意義を理解させよ】

用語解説

*健康医療福祉都市構想：医療に関わる人の視点から始まったまちづくり構想。障がいと共存しながら、人間回復を目指したまちづくりを行う。

代表・一般質問

区政を

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます。
<http://www.gikai-adachi.jp>

【問】学習指導要領では国旗・国歌について、「意義」と「相互に尊重することが国際的儀礼である」ことを理解させるとしている。しかし、数行の記述でごまかしていると思われるものもあるが、認識を伺う。

だが、自虐的記述で母国日本に愛国心を持てるのか伺う。
【教委長】歴史上の重要人物を通じて、社会科学の学習を進めることが重要であり、歴史への興味・関心を高める上でも、必要なものととらえている。



【教委長】学習指導要領とともに「国旗及び国歌に関する法律」のもと、各学校で適切な指導を行っている。

【問】歴史の重要人物・事象を教えることをどのように考えるのか
【問】教えられるべき人物が教えられていない教科書が多くある。歴史上の重要人物を教えることをどのように考えるか。
また、歴史上、明確に疑われる事象を一方的に記述している教科書がある。例えば南京事件

教育予算を確保し 小・中学生の学力向上を!!



自由民主党
鴨下 稔 議員

生活保護受給者への就労支援・自立支援の強化を図れ

生活保護費の全額国負担も、すでに国へ要望している。

【問】生活保護受給者が増加する中、区の財政負担を益々厳しくしている。制度改正を求め、生活保護費を全額国負担にする等、積極的に提案してはどうか

また、全国に先駆け、福祉事務所にハローワークOBを配置し、専門的立場から就労を支援している。

また、就労支援・自立支援の強化を図るべきと考えるが、現在どのような状況か。

さらに、平成23年度からは中高年向け再就職支援セミナーを実施し、引き続き就労支援を強化していく。

【福祉】引き続き、特別区長会等を通し、制度改正も視野に入れた提案等を国に具申ししていく。

【問】全国の統計では生活保護者の子どもの4分の1が、将来

生活保護者になってしまうと言われているが、区としてどのような施策を講じているのか。

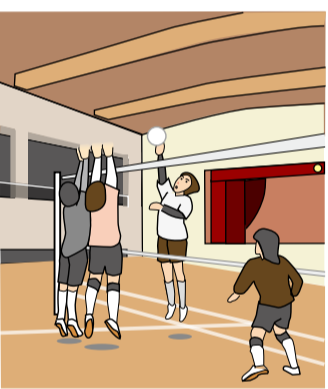
【福祉】現在、生活保護世帯の子どもの支援として、中学生への学習支援と稼働能力のある若年層を対象に就労支援をNPOと連携し実施しており、今後ともこれら施策を充実させていく。

【問】小・中学生の学力向上に区を挙げて取り組むために、教育予算の一層の充実が最重要と考える。どこの区よりも教育予算に熱心であれば、学力向上に大きく寄与できるのではないかと。また、危機管理に対する決意を伺う。

【政策経営】必要などころに必要な財源を投入するという考え方で、今後も学力向上を含む「子ども施策」のため、国や都に財源を含めた様々な教育施策の充実を要望するとともに、重点プロジェクトに基づく政策的経費の配分に可能な限りの考慮を行っている。

【問】登録団体が利用する場合、学校施設使用料が全額免除されている。受益者負担の原則に反し、利用していない区民までもが負担することは公平性が保たれないと思うがどうか。

【地域】昨年8月に「学校開放事業審議会」を設置し、受益者



負担のあり方等の検討を進め、今夏には答申を受ける予定である。その答申を踏まえ、学校施設使用料の規程等を見直し、平成24年度から新たな学校開放事業をスタートさせたいと考える。

足立区議会公明党

東日本大震災の教訓をいかし 区民の生命と財産を守る対策を!!



公明党
うすい 浩一 議員

【問】2期目の区政運営は、どのようなビジョンで臨むのか。

ただし津波の心配がない場合には、大震災を避ける場所として活用することも考えられる。

【区長】最優先課題である「子ども施策」の一層の進展、内容の進化に力を入れたと考えている。加えて、「いのちを守る」という視点を大事にしていく。「支えあえる地域力を強める」ことも大きな重要課題と考える。

また、危機管理に対する決意を伺う。

【問】1子育て中の保護者は砂場、プール及び給食食材等、子どもに身近なものの安全性の確認・公表を望むが、対応を伺う。

【問】①子育て中の保護者は砂場、プール及び給食食材等、子どもに身近なものの安全性の確認・公表を望むが、対応を伺う。

【問】火災時の避難場所である荒川河川敷は足元まで冠水する可能性があり、今回の震災により8箇所も液状化した。避難場所の見直し・改善を早急に図るべきと考えるが、どうか。

【問】①今後、保育園等の砂場や毎日水換えするプールを除く全屋外プールの水質検査を実施し、結果を発信していく。給食については安全性の確認を厳格に実施しており、私立幼稚園協会へも正確な情報提供をお願いしている。一層の情報開示

【問】避難場所の見直しと改善を

【問】①今後、保育園等の砂場や毎日水換えするプールを除く全屋外プールの水質検査を実施し、結果を発信していく。給食については安全性の確認を厳格に実施しており、私立幼稚園協会へも正確な情報提供をお願いしている。一層の情報開示

【問】火災時の避難場所である荒川河川敷は足元まで冠水する可能性があり、今回の震災により8箇所も液状化した。避難場所の見直し・改善を早急に図るべきと考えるが、どうか。

【問】①今後、保育園等の砂場や毎日水換えするプールを除く全屋外プールの水質検査を実施し、結果を発信していく。給食については安全性の確認を厳格に実施しており、私立幼稚園協会へも正確な情報提供をお願いしている。一層の情報開示

【問】火災時の避難場所である荒川河川敷は足元まで冠水する可能性があり、今回の震災により8箇所も液状化した。避難場所の見直し・改善を早急に図るべきと考えるが、どうか。

【問】①今後、保育園等の砂場や毎日水換えするプールを除く全屋外プールの水質検査を実施し、結果を発信していく。給食については安全性の確認を厳格に実施しており、私立幼稚園協会へも正確な情報提供をお願いしている。一層の情報開示

等を進める考えであり、産地公開等の検討もしていく。
②各所管に質疑応答集を配し、一般的な相談はどこでも対応できるようにしていく。
③様々な機会をとらえ、情報発信していく。
④区としての対処法をまとめた
【教育指導】⑤24年度から全面実施となる中学校学習指導要領に、新たに放射線等についての学習が盛り込まれた。学習指導要領に基づき適切な授業が行われるよう指導していく。小学校については今後研究していく。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。

【問】UD推進にあたり、庁内調整をどう図るのか。
また、条例制定や基本計画の推進の手順を伺う。



【問】①地域のちから推進部では防災・災害対策の視点で、どう事業を展開していくのか。

また②区内商品券と交換できるボランティアポイントの発行を、中野区と同様に当区でも是非実施すべきと考えるがどうか。

さらに、都ではNPO団体等を公募し助成する制度を始めた。当区もこれら諸団体と連携していくべきと考えるがどうか。

【地域】①改めて、高齢者の見守りをめぐる具体的な充実策等について協議を進めている。

【福祉】②どの分野、条件でポイント制度導入が適当か全庁的に検討を進める考えである。

また、現在、都事業への参加を希望する区内NPOもあり、今後協議を進めたいと考える。

被災地応援物産展の継続開催を

【問】被災地応援物産展を継続開催すべきと考えるがどうか。

【産業経済】今後、区民まつり等の大型イベントで被災地支援の物産販売ができないか、関係機関等と検討・調整していく。

ユニークな省エネ対策をしよう

【問】省エネ等のアイデアを区民から募集し、節電意識の向上を図るべきと考えるがどうか。

【環境】ユニークで効果的な節電の取り組みの募集についても、実施に向けて検討していく。

交通網拡大の実現を図れ

【問】都市交通マスタープランを、具体的にどう検討し実現を図っていくのか。わが党が要望してきたバス路線網拡大の実現化についてもあわせて伺う。

【都市建設】区内を16ブロックに分割し、ブロックごとに交通データに基づいたカルテを策定し、検討を行っている。

また、要望路線の早期実現を目指し、引き続き関係機関と協議を進めていく。

日暮里・舎人ライナーの改善を

【問】女性専用車両の導入を都へ強く要望すべきだがどうか。

【都市建設】現在の混雑状況を踏まえ、区民・利用者の安全安心の利用環境等のため、導入を検討するよう都へ要請していく。

を作成し、多くの方に活用していただく予定である。

さらに、区広報等への掲載、老人クラブ等各方面へのチラシ配布のほか、地域で行う体操教室での取り組みの様子をプロモーション番組として放映する等、様々な方法でPRに努めていく。

【地域のナースコール】の早期開始を図るべき

【問】在宅継続を願う高齢者や、すぐには施設入所できない要介護者のために、「地域のナースコール(24時間地域巡回型訪問サービス)」の一日も早い開始が必要である。

法改正により、来年4月からこのサービスが制度化されるが、円滑に実施できるよう、モデル的に開始してはどうか。

【福祉】モデル事業については国の支援の動向を見ながら、実施を検討していく。

【緑のカーテン】の実施拡大を

【問】温暖化対策だけでなく、節電対策としても有効な「緑のカーテン」の、小・中学校へのさらなる推進が必要だがどうか。

また、園芸は障がい者にとっても特性を生かせる作業であり、福祉施設への取り組みも進めてはどうか。

【環境】学校現場やPTAとの連携、協力を確保しながら、設置校を増やしたいと考える。



また、障がい者施設の中には、鉢物栽培や園芸作業を行う等、「緑のカーテン」づくりのノウハウがあるのでは、今後、運営法人等へ事業の協力を打診しながら取り組んでいく。

区民の命と健康を守る 施策の充実を!

公明党

佐々木まさひこ 議員



熱中症対策を進めよ

【問】①熱中症予防の啓発活動をどのように進めていくか。

また、寝たきりの高齢者や乳幼児等、高リスクの方々への対策を推進すべきと思うがどうか。

さらに、②「あんしんネットワーク」等を活用し、見守りを通して熱中症対策を推進すべきと思うがどうか。

【衛生】①広報紙等で熱中症予防の啓発を行うとともに、暑さ指数が厳重注意レベルとなった場合は、防災行政無線やAメールにより注意喚起を行う。

また、保冷枕を5千個購入し、所管の要請に基づき貸与する。貸与先の福祉部では認知症や寝たきりの高齢者等、子ども家庭部では0〜1歳の保育園児等、いずれも体温調整が上手にできない方を対象に活用していく。

【福祉】②「あんしんネットワーク」の専門協力が安否確認を行う際、熱中症予防のチラシを持参し、対策も啓発する。

【救急医療情報キットの活用を!】服用する薬は、本人の病状によって常に変化する。調剤薬局で渡される「お薬情報シ-

ハウがあるので、今後、運営法人等へ事業の協力を打診しながら取り組んでいく。

【教育指導】今回の大震災では、各小学校が「学校メール配信システム」を活用し、保護者あてに引き取り依頼等を通知した。

【問】区長は「子ども重視」と言いながら、法で定められた認可保育園の増設を怠り、子育て支援にも区民生活を守る姿勢にも欠ける態度である。

安心して子どもを預けて働ける足立区をつくることは区政の重要課題であり、今こそ、区民の強い要望である認可保育園建設に転換すべきと思うがどうか。

【子ども】短時間就労世帯の待機児童が多い等の当区の特徴により、認証保育所、小規模保育室の整備や、家庭福祉員の増員等による対策を進めていく。

【問】①防災計画を抜本的に見直し、災害対策を強化せよ。

②学校プールの放射線量を測定し、安全確認後に授業を行え。

③放射線量の高い地域での核種別測定及び観水路等も測定せよ。

④万一に備え、安定ヨウ素剤の備蓄をせよ。

【危機管理】①津波・液状化・長周期地震動、さらに大規模停電、原発事故による放射線対策も早急に取り組んでいく。

また、避難所等の機能を最大限発揮するための初動マニュアルの策定等を行っていく。

②毎日水換えするプールを除く、全屋外プールの水質検査を行う。

③今後検討していく。

④現状で服用するケースは考えにくいことから、各自自治体の緊急度等に合わせ、計画的に行う必要があると考える。

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

【問】今回の法改正で、ヘルパーによる要支援者への家事援

幸齢社会を築く支援と 有効な節電対策を

公明党

あかし 幸子 議員

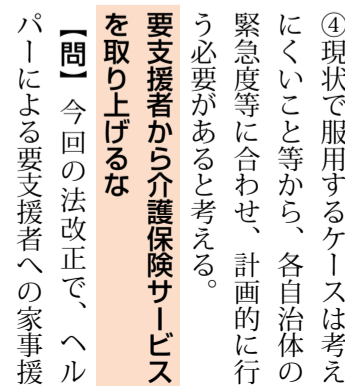
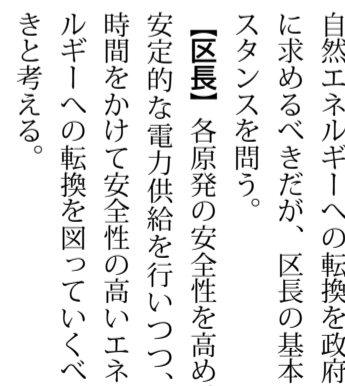
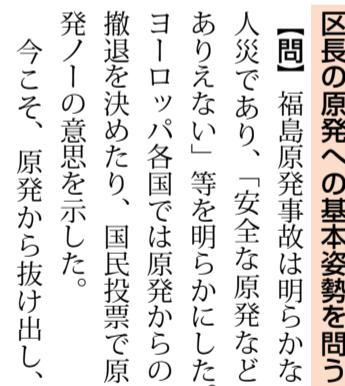
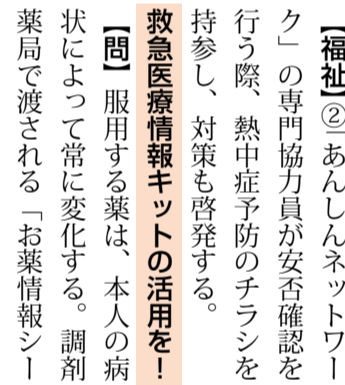
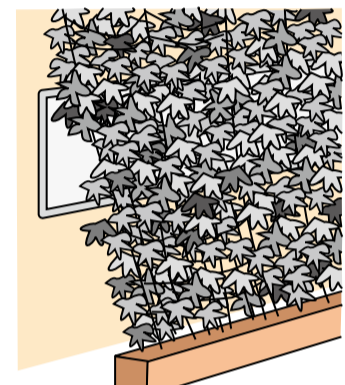


介護予防体操の実施促進を

【問】7月25日から「らくらく体操」がケーブルテレビ足立で放映される。多くの高齢者の取り組みと継続が重要だが、実施期間や内容、また周知は十分か。

【福祉】高齢者の方にも覚えやすい基本体操のほか、口腔ケア等介護予防に効果のあるプログラム構成とし、来年3月末までの放映を考えている。

また、配付用のDVD1千枚



用語 解説 * 暑さ指数: 環境省が「熱中症予防情報サイト」で発表している湿球黒球温度(WBGT)のこと。指数が高いほど、熱中症の危険度も高まる。屋外活動をする際に、熱中症を予防する指標となる。

助や入浴介助等の現行サービスが、ボランティアの手伝いになる等、法令上の基準がないサービスに置き換えられる危険性が明らかになった。

【福祉】従来の予防給付を受けられることも可能とされているが、全てを介護保険内で行うべきものとは考えていない。

【7つのがん検診の無料化を】



【問】現在、区は6つのがん検診を実施しているが、中には有料のものがある。貧困で医者にかかれず命を落とすことのないよう、喉頭がんを加えた7つの検診を無料で実施してはどうか。

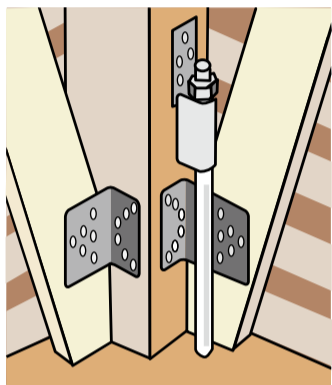
料化する考えはない。

【問】東京芸術センターは、地域の賑わいと区内産業振興をコンセプトにした施設だが、基本協定違反の状態が続いている。

【産業経済】

【問】オウムが最近、麻原回帰の現象を強めている。教養復活や施設内での写真掲示等、かつてサリン事件で人命を奪った危険性を想起させるものである。

【問】現在、区には耐震改修工事助成制度があるが、木造住宅では平均約150万円という高額の費用がネックとなり、耐震が必要と判定されても改修に至らないケースが約半数にもなる。



【問】現在、区には耐震改修工事助成制度があるが、木造住宅では平均約150万円という高額の費用がネックとなり、耐震が必要と判定されても改修に至らないケースが約半数にもなる。

【問】現在、区には耐震改修工事助成制度があるが、木造住宅では平均約150万円という高額の費用がネックとなり、耐震が必要と判定されても改修に至らないケースが約半数にもなる。

「いのち最優先」の

区政への転換を

日本共産党

はたの 昭彦 議員



【問】4月から国保料の値上げが強行された。賦課方式が変更

されたため、特に障がい・高齢者、扶養家族が多い子育て世代等、控除が多い世帯や困難を抱

足立区議会民主党

放射線への対応や

残土プラント撤去などを問う



民主党

鈴木 あきら 議員

【問】砂場・プール等の放射線値によつては、立入禁止、表土除去等の判断も必要ではないか。

【危機管理】万一、放射線量が指標値を継続的に上回る場合は、表層土の飛散防止や交換等の対応を行っていく。その判断は、継続的に指標値を上回り、年間1ミリシーベルトを超える線量が推定される場合を考えている。

【問】昨年の決算特別委員会で、「土づくりの里」は都市計画法の手続きの際に不許可としてはどうかと求めたが、検討結果は、また、目的外使用(占拠)について、今後の見通しと、どのような行動をとっていくのか。

【都市建設】弁護士等と協議し、法の趣旨に照らし、「不許可」扱いは困難との結論に達した。しかし、建設発生土改良プラントの将来計画と資材置場の撤去を協議、調整していくことについて、許可申請書へ記載することを条件とした。

また、地域住民との連携をさ

足立区議会みんなの党

区民の不安を取り除くべく

スピードある対応を!!



みんなの党

ただ 太郎 議員

【問】足立区は、特別区の他、福島県相馬市、栃木県那須塩原市等、10以上の自治体と協定を結んでいるが、なぜ、近畿、関西地方との相互災害支援協定がないのか。足立区から距離的に遠くても、ある程度想定し得る震源域別にした、いくつかの地域との協定も視野に入れていくべきと考えるがどうか。

【危機管理】相互災害支援協定については、様々な地方と結ぶことが有効であり効果的と考えらる。

【問】測定値だけでなく、放射線に関する基礎的な情報を、全戸配布している「あだち広報」に掲載すべきではないか。

【問】測定値だけでなく、放射線に関する基礎的な情報を、全戸配布している「あだち広報」に掲載すべきではないか。

また、区民の不安や疑問に対応すべく、専門家や有識者を招いての放射線・放射線に関する説明会を、積極的に展開していくことを提案するがどうか。



【問】区は待機児童ゼロを目指すつもりなのか

【問】区の示す「待機児童の解消」とは、どの程度を指しているのか。ゼロではないのか。

【教育長】待機児童については、特にフルタイム就労世帯を優先して「ゼロ」を目指している。他の世帯についても、小規模保育室や家庭福祉員、子育て応援隊事業等、幅広い施策により対応していく。

第2回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

平成23年度足立区一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ17億1千157万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千520億8千42万5千円とするもの

条例

足立区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、規定を整備するもの

足立区特別区税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い、規定を整備するもの

足立区リサイクルセンター条例の一部を改正する条例

リサイクルセンターにおいて指定管理者による管理を実施するとともに、規定を整備するもの

足立区災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

東日本大震災により著しい被害を受けた者への災害援護資金の貸付けの特例を設けるもの

足立区新田地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

地区計画の変更に伴い規定を整備するもの

足立区子ども施設指定管理者等選定審査会条例

足立区子ども施設指定管理者等選定審査会を設置するとともに、規定を整備するもの

足立区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令の改正に伴い、補償基礎額を改定するとともに、規定を整備するもの

足立区立学校設置条例の一部を改正する条例

区立小学校の統廃合に伴い、規定を整備するもの

(日本共産党足立区議団より反対の立場から、足立区議会自由民主党より賛成の立場から討論あり)

その他の議案

補助第138号線その1工区排水施設整備工事請負契約

取得の目的

新田学園第二校舎建設用地

財産の所在

財産の種類及び数量

報告

専決処分した事件の報告及び承認について

足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例

専決処分した事件の報告及び承認について

社団法人足立区シルバー人材センターの助成等に関する条例の一部を改正する条例



第2回定例会の様子

損害賠償の額の決定

補助第258号線立体交差取付道路工事その1の施工に伴い、相手方所有の建物等に対し、土間隙間拡大等の損害を与えた賠償の額(64万5千150円)の決定

議決を得た契約の変更

雪見橋架替工事 ほか1件

平成22年度繰越明許費計算書

平成22年度繰越明許費に係る歳出予算の繰越について報告するもの(翌年度繰越額16億1千68万4千円)

相手方 独立行政法人 都市再生機構 東京都心支社

東京都市心支社

平成22年度事故繰越計算書

平成22年度事故繰越に係る歳出予算の繰越について報告するもの(翌年度繰越額1億9千912万円)

訴えの提起について

足立区自転車等の駐車秩序及び自転車等駐車場の整備に関する条例施行規則等に基づき、平成21年7月9日付返還を決定した補助金200万円及び遅延損害金並びに訴訟費用を請求するもの。

議決を得た契約の変更

西新井小学校改築その他工 ほか2件

議員提出議案

可決したもの

東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について

吉岡茂議員を推薦するもの

放射線量の安全基準値の早期設定などを求める意見書

公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書(意見書は7面に掲載)

否決したもの

足立区医療の負担を軽減し区民を支援する福祉条例

国民健康保険料の賦課方式の改定によって保険料の負担が増加する世帯について、その増加分を助成することで医療の負担を軽減し、もって区民福祉の向上を図るもの

(日本共産党足立区議団より、否決に反対の立場から討論あり)

みなさんからの 請願・陳情

不採択としたもの

東日本大震災後の防災・安全の視点を立って、平成七年策定の「足立区立小・中学校適正規模・適正配置計画」再検討を求める請願

意見の分かれた案件(21件中3件)

Table with 7 columns: Item Name, Party Name, and Result. Rows include amendments to recycling center regulations, school regulations, and welfare regulations.

委員会活動

Table with 6 columns: Committee Name, Date, Main Content (Review, Report, Other), and Status. Lists various committees like General Affairs, Residents, and Education.

特別区道路線の認定

Table with 3 columns: Location, Width (m), and Extension (m). Lists roads like Itoji and Nishinaga.

区管理通路路線の設置

Table with 3 columns: Location, Width (m), and Extension (m). Lists a road in Nishinaga.

広報委員会の構成

- List of members: 議長 吉岡 茂, 副議長 たきがみ 明, 藤沼 壮次, 加藤 和明, ほつち 易隆, 前野 和男, うすい 浩一, 浅古 みつひさ.

今定例会で可決した 意見書(全文)

今定例会で可決した意見書は次のとおりです。意見書は関係機関に提出しました。

放射線量の安全基準値の早期設定などを求める意見書

福島第一原子力発電所の事故は、我が国で初めて原子力災害対策特別措置法に基づく原子力緊急事態宣言が発令される事態となった。

事故の収束がまだ見通せない中、放射能の影響を特に受けやすいと言われている子どもたちの健康を危惧する声が数多く寄せられている。

政府は、校庭の放射線量が一定値を超えた学校への汚染土除去費用支援を全国に広げたものの、放射線量の統一的な安全基準は示していない。当区では、学校・保育園など区内752箇所の放射線量測定を開始し、さらに屋外プールや公園の砂場などへも対象を拡大しているが、国の安全基準がないために、住民の不安は解消されていない。

よって、足立区議会は政府に対し、子どもたちが安心して暮らせるよう、下記事項の早期実現を強く求めるものである。

記

- 1 学校・保育施設などにおける放射線量の統一的な安全基準値を早急に策定し、公表すること。
- 2 各自治体が独自に実施する放射線量測定を支援すること。
- 3 安全基準値を超えた場合の対応策を示すとともに、それらに要した費用は国及び東京

電力株式会社が負担すること。以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書

公立学校施設は、大規模地震や豪雨などの非常災害時には地域住民の防災拠点としての中心的役割を担っている。

この度の東日本大震災においても、多くの被災住民の避難場所になるとともに、必要な情報を収集・発信する拠点になるなど様々な役割を果たし、その重要性が改めて認識されている。

しかし、多くの公立学校施設では、備蓄倉庫などの防災機能が十分に整備されていない。そのため、避難所の運営や被災者の避難生活に支障をきたすなどの問題も浮き彫りになった。

政府は、公立学校施設の耐震化や老朽化対策などの推進を図っているものの、本来これらの施策と並行して全国的に取り組まなければならない防災機能の整備向上については、十分な対策が講じられていないのが実情である。

よって、足立区議会は政府に対し、大規模地震などの災害が発生した際、公立学校施設において地域住民の「安全で安心な避難生活」が確保できるよう、下記事項の早期実施を強く求めるものである。

記

- 1 東日本大震災で明らかに

なった公立学校施設の防災機能に関する諸課題について、阪神・淡路大震災など過去の大規模災害時における事例も参考にしつつ、十分な検証を行うこと。

避難場所として必要な防災機能の基準を作成するとともに、先進的な取り組み事例を収集し、あわせて地方公共団体に對し、その周知徹底に努め、防災機能の整備向上を促すこと。

3 防災機能の整備状況を適宜把握し、公表すること。

4 公立学校施設の防災機能向上に活用できる国の財政支援制度について、地方公共団体が利用しやすいよう、制度を強化するとともに集約し、窓口を一元化すること。

5 全公立学校施設の耐震化を早急に完了させるため、財政支援策をより一層強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

(内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、国土交通大臣あて)

7月8日議決

表彰

全国市議会議長会より、足立区議会議員1名及び前足立区議会議員1名が特別表彰(在職20年以上)されました。

議会を傍聴してみませんか

区議会では、区民のみならずの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会はどなたでも傍聴できます。

傍聴の申込みは

本会議や委員会の傍聴を希望される方は、「傍聴券」が必要です。

本会議・委員会の開会予定時刻の1時間前から30分前まで、本庁舎中央館6階の区議会事務局にて受付し整理券を発行します。(※1)

定員を超えた場合は、30分前に抽選し、当選者に傍聴券を発行します。

定員を超えなかった場合は、開会予定時刻30分前を過ぎた後定員を満了すまで先着順に傍聴券を発行します。(※2)

なお、傍聴券には、住所・氏名の記入が必要です。お帰りの際はご返却いただきます。

日程等は、あだち広報や区議会ホームページ、または電話でご確認ください。

※1 整理券の発行は、傍聴席の定員が決まっているため、それを超える人数が集まる場合の抽選を想定して行っています。

※2 委員会の傍聴券は区議会事務局で、本会議の傍聴券は中央館8階の議場入口で発行します。

問合せ 議事係

☎(3880)5797

7月14日に江戸川区総合文化センターにおいて、メトロセブン促進協議会総会が開催されました。これは、東京都の区部東部地域に環状鉄道を整備することを目指したもので、足立区、葛飾区、江戸川区の3区で平成6年から取り組んでいる事業です。この協議会のメンバーは、3区の

メトロセブン促進協議会総会に出席

副議長、交通問題を所管する



努力してまいります。

区長・副区長、区議会議長・

委員会の委員をもって構成されています。

足立区議会においては、交通網・都市基盤整備調査特別委員会に所属する議員がその委員となっております。

足立区議会は今後とも、葛飾区、江戸川区の区議会や関係機関との連携を図りながら、本事業の実現に向けて

みなさんの声を請願・陳情で

請願・陳情は、議会に対して文書で施策の実現を要望することのできる制度です。足立区議会では、これらを慎重に審査し、結果を提出者に通知します。

請願書・陳情書には、特に所定の様式はありませんが、左の例を参考にしてお書きください。

なお、請願書・陳情書に必要な事項は次のとおりです。

①請願・陳情の趣旨(具体的に)

②請願者・陳情者の住所、氏名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)、電話番号

③押印(私印、ただし自署の場合)

合は不要)

④紹介議員の署名又は記名押印(陳情書の場合は不要)

⑤提出年月日

⑥あて先(足立区議会議長)

問合せ 議事係 ☎(3880)5797

請願書・陳情書の例

〇〇についての請願(陳情)

請願(陳情)の趣旨

理由

請願者(陳情者)

住所

氏名

TEL

紹介議員(陳情には不要)

氏名

年月日

足立区議会議長 ○○○○

※議員の紹介のあるものを「請願」、紹介のないものを「陳情」といいます。足立区議会での取扱は同じです。



本会議録画中継(平成23年第1回臨時会分から掲載)



区議会だより(平成14年第4回定例会号から掲載)



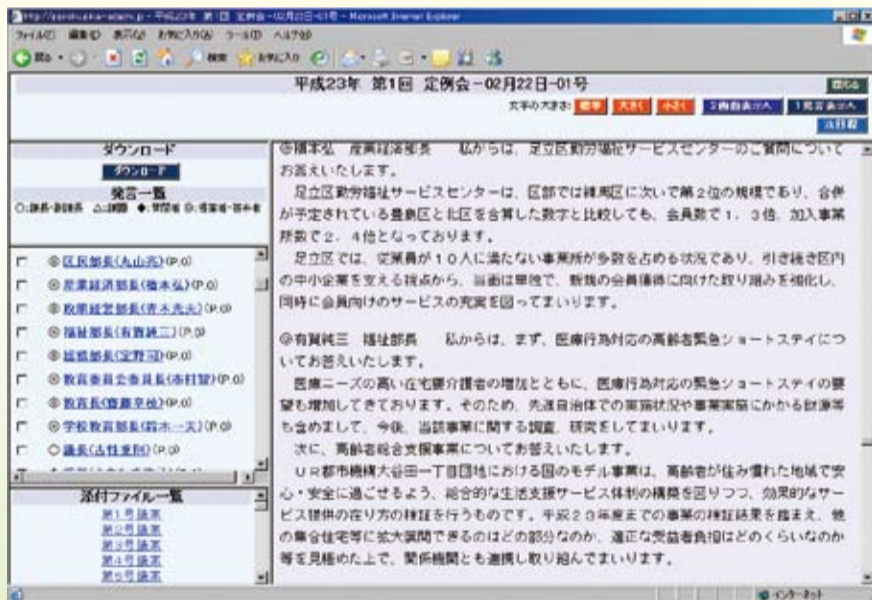
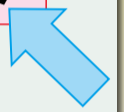
議員プロフィール

足立区議会ホームページを
ご覧ください

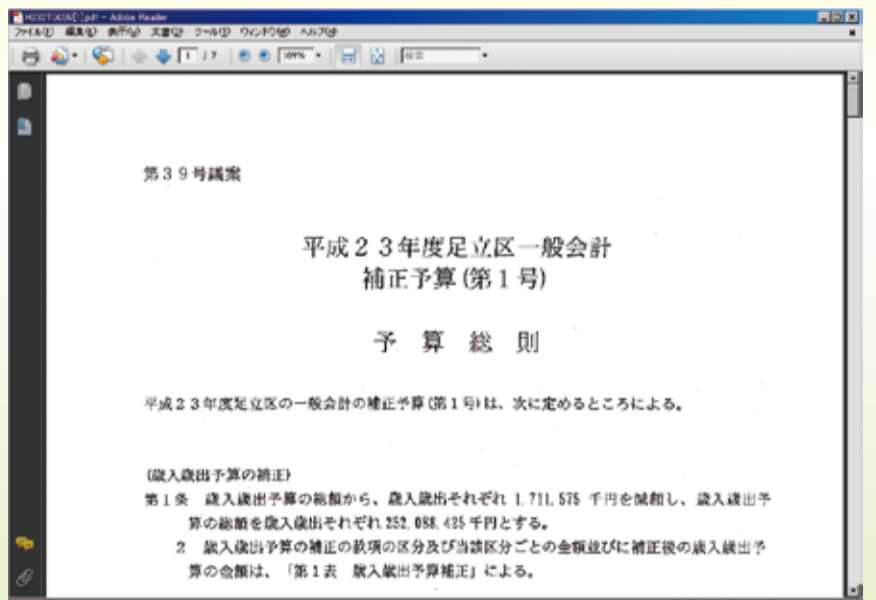
<http://www.gikai-adachi.jp>

足立区議会

検索



本会議録検索(平成11年第1回臨時会分から掲載)



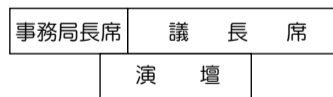
本会議議案(平成14年第4回定例会分から掲載)

区議会ダイアル

- 足立区議会自由民主党
☎ 3880-5760
- 足立区議会公明党
☎ 3880-5765
- 日本共産党足立区議団
☎ 3880-5770
- 足立区議会民主党
☎ 3880-5775
- 足立区議会みんなの党
☎ 3880-6559
- 無党派(市川おさと議員)
☎ 3880-6583
- 無党派(へんみ圭二議員)
☎ 3880-5780
- 足立区議会事務局
☎ 3880-5996

★凡例

- 自由民主党
- 公明党
- 日本共産党足立区議団
- 民主党
- みんなの党
- 無党派



本会議場議席図

(平成23年5月30日現在)

